

集中治療科に、過去に通院・入院された患者さんまたはご家族の方へ
(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名]

集中治療室における新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) による急性呼吸不全の実態調査

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 秋田 弘俊

[研究責任者名・所属] 集中治療部・副部長 斉藤 仁志

[研究代表機関名・研究代表者名・所属]

日本：日本医科大学付属病院、外科系集中治療科、教授 市場 晋吾

統括：The Prince Charles Hospital、Critical Care Research Group、Professor. John F Fraser

[共同研究機関名・研究責任者名]

日本主要分担機関：

手稲溪仁会病院、麻酔科、医師、秋本 貴子

済生会宇都宮病院、救急集中治療科、医師、劉 啓文

他 42 か国約 200 施設

[研究の目的]

COVID-19 による重症患者さんの治療に役立てるため。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

COVID-19 で ICU に新規入室された患者さんで、西暦 2020 年 4 月 1 日から WHO による COVID-19 の終息宣言がされるまでの間に ICU に入室された患者さん

●研究期間：施設長許可日から WHO による COVID-19 の終息宣言がされるまで

●カルテ情報

患者さんの基礎情報（年齢、体重など）や医療背景（喫煙歴や既往など）、COVID-19 の感染徴候（症状出現日や抗ウイルス薬・抗菌薬の使用状況など）、ECMO や人工呼吸器などの臨床特徴や治療状況（ECMO や人工呼吸器の設定）、ECMO 管理中の合併症（輸血量や

出血、感染合併症の有無など）、主要評価項目（ECMO 期間、人工呼吸器期間、ICU・病院滞在期間など）。

収集された診療情報は、紙面の症例報告書とウェブ上の電子症例報告書というものに入力する方法をとります。この電子症例報告書は Online データベース（REDCAP）を介して本研究を統括している Critical Care Research Group、The Prince Charles Hospital（Australia）にインターネットを介して提出され、集計、解析が行われます。

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院麻酔科集中治療部 担当医師：齊藤 仁志

電話 011-716-1161（代表）